



松前町で生きる & みんなで支える

地域の足として、まさき町民の暮らしを支える誇りを胸に！



谷口さんにインタビュー

Q ひまわりバスの良いところは？

A 地域の足となり、穏やかな運行ができることです。

ご高齢の方が多く、馴染みの方や、新規の方も増えてきています。休み中は、お子さん方のご利用もあります。

お知らせ

★松前町は、今定例議会で、ひまわりバスをより多くの皆さんに利用して頂くために、現在の東、西まわりの経路を一部変更するための予算を起案。議会が承認しました。

★実現まで、ある程度の時間が必要とのことですが、ご期待下さい！



助かります😊

伊予鉄バス

谷口運転士

運転歴14年目のベテラン運転士。責任ある公共交通の仕事に憧れバス運転士になられたそうです。

Q 日々の心掛けは？

A 絶対無事故を念頭に、日々安全運転に心掛けています。

Q まさき町民の皆さんに一言、メッセージを！

A 松前町の歴史や地理について、まだまだ知らない事が多く勉強中です。お声がけて頂くと、助かります😊

まちの話題 地域住民のための
総合型クラブとして活動

北伊予ひまわりクラブ

は、北伊予校区住民が自発的にスポーツ活動及び文化活動を楽しみ、各自の健康・体力を維持増進するとともに、地域社会での交流を広げ連携を深めることによって、明るく豊かな生活の実現に資することを目的に平成十五年二月十一日設立されました。

全国的にも珍しく関係者から注目されています。更に、誰もが参加できる「健康スポーツの集い及びお楽しみ抽選会」です。

平成二十九年度の内容は、「動物とのふれあいと乗馬・グラウンドゴルフ・フィールドホッケー・レクリエーション・けん玉」を体験後、参加者全員を対象にお楽しみ抽選会を行いました。



屋内レクリエーション



総会後の「お楽しみ抽選会」風景

特徴的な活動としては設立当時の区長会で承認され地区公民館活動を取り入れたことです。

文責

事務局長 田中 安男



この広報誌は、資源保護と環境に配慮して大豆油インキ、再生紙で作成しています。

編集後記

例年より一週間以上も早い桜満開となった。

昨年の台風災害は、町民の防災意識の高まりと行政の防災・減災施策予算に反映することとなった。

河川対策は国と県と町が一体的に取り組むことではあるが、現場の町がイニシアティブを発揮すべきである。また町民の自助共助の取組をいっそう推進するために、議会はどうかあるべきかが問われる。(影岡 俊範)

議会広報常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 藤岡 緑 |
| 副委員長 | 金澤 浩 |
| 委員 | 加藤 博徳 |
| 委員 | 稲田 輝宏 |
| 委員 | 影岡 俊範 |
| 委員 | 田中 周作 |
| 委員 | 住田 英次 |